

# 令和元年度 岩倉幼稚園評価

岩倉幼稚園長 松谷 良彦

## (1) 本年度の実態

### ○園児数

学 年	組 名	男	女	合計
年少 4 歳児	ほし組	1 名	2 名	3 名
年長 5 歳児	つき組	1 2 名	1 0 名	2 2 名
計		1 3 名	1 2 名	2 5 名

### ○園児の実態

子供たちは明るく素直で、元気に園庭や園舎内で遊んでいる。遊びを通して、創造性や協調性などを身に付けている。25名の園児のうち21名が、昨年度から実施されている一時預かり事業を利用している。

### ○教職員数

園長（兼務） 1 名  
園長補佐 2 名  
助教諭（一時預かり担当） 2 名  
支援員 1 名  
計 6 名

## (2) 保護者アンケート結果（別紙）

教職員自己評価結果（別紙）

## (3) 本年度の評価結果を生かした今後の取り組み

### ○保護者評価について

25名中21名の保護者から回答を得た。どの評価内容に対しても、否定的な意見はほとんどなく、保護者は幼稚園の教育活動におおむね満足している。特に「子供は、幼稚園に喜んで通っている。」「子供は、話を静かに聞くことができる。」「子供は、自分の思いを言葉で表現できるようになってきている。」については、ほとんどが肯定的な意見であり、子供の成長を感じていることがわかる。

課題としては（どちらでもない）が他の内容よりも多かった「幼稚園は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にしている。」「幼稚園の施設・設備は整っている。」「幼稚園は、保護者や地域の意見・要望を把握し、開かれた幼稚園作りをしている。」などがあげられる。登降園時は、慌ただしいが、今後も保護者との情報交換・共有を大切にしていくとともに、じっくりと相談や話し合いができる機会を設けていく。また、ホームページや園だよりを通して、活動の様子を積極的に発信していく。施設・設備については、安全の確保に努めるとともに、子供の心身の健やかな成長に資する教育環境の整備を進めていく。

### ○教職員自己評価について

昨年度からほとんどの職員が入れ替わり園組織が変わったが、前年度の反省点を改善できるよう全職員共通理解のもと、保護者とのコミュニケーションを積極的に取り、話しやすい雰囲気づくりを心がけ、子供たちの健やかな成長を願いながら、日々保育に取り組んできた。4歳児と5歳児の人数差は大きいものの、共に活動することを中心としながらも、それぞれの発達段階に応じた指導ができる場を設けてきたことで安心感・安定感を感じることができ、相互に影響し合い、育ち合えたと思われる。

今後もきめ細やかな援助ができるよう、また見守りに支障がないよう職員間で振り返りを行い、園児や保護者にとって安心で安全な幼稚園であるために、なお一層自己研修に努め、「幼稚園へ行くことは楽しい」と思ってもらえる教職員集団をつくっていききたい。